



越中福岡の菅笠製作技術保存会通信

— 国の重要無形民俗文化財指定 —

2015年12月 No.20

【発行】越中福岡の菅笠製作技術保存会

〒939-0192 高岡市福岡町大滝12
福岡総合行政センター 地域振興課内
TEL.0766-64-5333 FAX.0766-64-5344



★かさぼんこもプレゼントが欲しいにゃん。
もうすぐクリスマスだから、
サンタさんに菅笠をお願いす
るにゃん！どんな菅笠がいい
かにゃ。にゃやむにゃあ〜。



スゲガールズ 北陸新幹線で東京へ！

昨年に引き続き、7月3日（金）～5日（日）に東京都の荒川区総合スポーツセンターで開催された「第36回あらかわ伝統技術展」において、笠縫い実演と展示販売、コースターづくり体験を行いました。

笠縫いの竹村花子さんと竹村たみ子さん、菅っこメイトの大道悦子さんと糸岡淑子さんは、富山駅6時19分発の北陸新幹線“かがやき500号”に乗り、いざ東京の荒川区へ！

区内の小学生が大勢見学を訪れ、「菅笠を初めて見た」と笠縫い職人の技に見入っていました。福岡町ゆかりの方も多く来場し、菅笠の思い出話で盛り上がっていました。

菅っこメイトはコースターづくり体験の指導と菅笠やスゲ細工品の販売を行い、スゲの良さをPRしました。



『菅っこメイト』発足



8月22日（土）、23日（日）
土蔵づくりフェスタ 山町筋の菅野家軒下で
コースターづくり体験指導・スゲ細工販売



9月23日（水・祝）、24日（木）
つくりもんまつり 菅笠の館にて（現在休館）
コースターづくり体験指導・スゲ細工販売

越中福岡の菅を無駄なく活かし、富山県内外にスゲ細工の楽しさと菅の性質を広めるとともに、保存会を通してスゲ細工の体験教室・指導・研究の要望に答えることを中心としたボランティア活動を行うスゲ細工ボランティアグループ『菅っこメイト』が、4月に発足しました。

福岡町在住の女性8名（代表：松平カヅミさん）が、毎週月曜日の午前中に福岡庁舎に集まり、新商品開発やスゲ製のブローチ、ストラップ、コースターなどを製作しています。様々なイベントでスゲ細工の体験指導や販売を行っています。応援をお願いいたします。

平成27年度 総会

5月27日(水)、とよま・ふくおか家族旅行村(ロジ山ぼうし)で、平成27年度「越中福岡の菅笠製作技術保存会総会及び懇親会」が行われ、会長に城山孝さん、顧問に木村昭二さんの就任が決まりました。

45名の会員が出席し(委任状115名)、後継者育成事業をより充実させ、保全対策委員会で課題となった菅笠の拠点整備を進めることなどを協議しました。

総会後の懇親会では毎年お楽しみの民踊や温泉でゆっくり癒されました。



各種イベントに参加、笠縫い実演

「福岡さくらまつり」

4月12日(日)に「福岡さくらまつり」が開催され、菅笠の館^{※1}では宮崎和子さんと松平カヅミさんが、笠縫いの技を披露しました。ハッハウエブ動画株式会社の取材もあり、「やぶチャンネル」藪岡嘉子さんの笠縫い体験の様子がYouTubeにアップされていますので是非ご覧ください。

★YouTube アドレス：<https://www.youtube.com/watch?v=Jk9ivc7L3D>



“やぶチャンネル” 藪岡嘉子さん、乙女笠が似合います！



「金屋町 さまのこマルシェ」

晴天に恵まれた4月29日(祝・水)、高岡市金屋町内で「第1回 金屋町 さまのこマルシェ」が開催され、城山ミキさんと越後喜代さんによる笠縫い実演・菅笠の展示・販売・菅コースターづくり体験が行われました。

野外で笠縫いを行うのは、湿度調整や突風などの天候に左右されやすくとても大変でしたが、

沢山の来場者に菅笠づくりの技を披露することができました。菅笠に興味津々の来場者は笠縫い体験チャレンジ！「こうやって一針一針縫っているんですね！」と、笠縫い職人の手仕事に感動していました。



高橋高岡市長が、3月に行われた菅笠コンテストの作品「菅帽子」を被って激励！

「全国農業コンクール全国大会」

7月8日(水)高岡文化ホールの多目的ホールで、農業者の経営改善や地域づくり等の活動発表と表彰を行う「第64回 全国農業コンクール全国大会」が開催され、向井美智子さんと宮田絹子さんによる笠縫い実演、菅笠の展示・販売が行われました。

農業関係者が多く訪れる大会だけあって、農作業にぴったりの菅笠への関心は高く、来場者は実際に被りながら、実用性を確かめていました。



写真左：松本さん・立浪さん、右：松本さん・橋本さん
立浪さんは菅笠づくり笠縫い後継者育成講座の受講生です！

「土蔵造りフェスタ」

8月22日(土)・23日(日)、「第17回 高岡山町筋土蔵造りフェスタ」が開催され、国指定重要文化財の菅野家で菅笠の展示・販売と、松本昭子さん、橋本レイ子さん、研修生の立浪登美子さんによる笠縫い実演が行われました。高岡市在住の来場者は、「菅笠づくりを初めて見て、丁寧に縫っている姿に感動した！」と、職人の技を間近で体感。菅野家の軒下では、菅っこメイトによるコースターづくり体験や、菅細工の販売も行われました。



※1「菅笠の館」について…10月より休館につき、移転先が決まるまで「雅楽の館」と「まちづくり福岡工房」で菅笠の展示をしています。

『伝統的工芸品』指定に向けての説明会

7月14日(火)福岡健康福祉センター会議室で、越中福岡の菅笠の「伝統的工芸品」の指定にむけて、経済産業省 中部経済産業局の成瀬庸夫さんが関係者に説明を行いました。

菅笠が国の「伝統的工芸品」に指定されると、国の補助や国指定であることの認定マークの使用などが可能となります。指定条件には、技術又は技法が100年以上の歴史を有し、今日まで継続していることなどの5要件があり、全て満たさなければいけません。調査から指定まで10年余りかかる場合もあり、指定が始まった昭和49年以来、222品目(平成27年7月現在)、市内では高岡銅器や高岡漆器が指定されています。

今後どのように指定に向けて取り組むかを検討し調査していきます。



菅笠集団、新高岡駅に出現!

6月2日(火)、プロ野球BCリーグ富山GRNサンダーバーズに入団する、タフィ・ローズ選手(野手兼任コーチ)が、新高岡駅着のはくたか557号でホームに降りました。

保存会では、「歓迎ローズ選手」と一文字ずつ書いた菅笠を被ってPRし、お出迎えしました。

ファンから、菅笠野球帽とバラの花束がプレゼントされました。



豆笠づくり指導

「赤丸公民館」

6月18日(木)赤丸公民館で豆笠づくり教室が行われ、橋本レイ子さんと山本冷子さんが11名に指導をし、和やかなムードの中、二時間で豆笠が仕上がりました。



「金沢大学“社会教育主事講座”」

8月5日(水)Uホールの和室で、「金沢大学“社会教育主事講座”歴史と文化を活かしたまちづくり」の、菅笠についての講義と実習が行われました。講座の前半は「福岡の菅笠製作技術伝承の取り組みについて」をテーマに、日和祐樹副会長が講義を行い、後半は直径17cmのミニ菅笠づくりの実習の講師として、竹村たみ子さん、竹村花子さん、松平カヅミさん、橋本レイ子さん、山本冷子さんが指導しました。

受講者19名は指導者と

菅笠の歴史や仕様について語り合いながら、実習を行いました。

講座後のアンケートには、菅笠の伝承に対して期待するものとして、継承的な財政支援・意識啓発・後継者の育成が多くみられ、「講義で技術の継承が切迫しているのが分った。一度廃れると再興は難しいと思うので頑張りたい」という感想がありました。



写真1…笠縫いの昔話を聞きながら、コキピラを使って菅の表裏をこすり柔らかくするスゲコキ。

写真2…職人をいたわりながらの実習。ステキな光景でした。

写真3…左利きの受講者は、菅笠を反対にして縫う事にチャレンジしていました!



—美しい農村再生支援活用事業— 菅笠づくり後継者育成講座、開講中！

6月から翌年3月まで、菅笠製作の技をマスターし、将来の担い手を育成する『—美しい農村再生支援活用事業—菅笠づくり後継者育成講座』の“笠骨づくり講座（初級）”と“笠縫い講座（初級・中級）”が行われています。

笠骨づくり講座（初級）は、講師の中嶋尋之さん宅で、中嶋さんと北村栄一さんが11名に月一回、竹を割り、削ったり曲げたりして角笠・富士笠・浅山笠などの笠骨づくりを指導しています。

“笠縫い講座（初級・中級）”は福岡庁舎2階の和室で、城山ミキさん・越後喜代さん・谷口信子さん（木・金曜日コース）、橋本レイ子さん・松本昭子さん・山本百合子さん（土・日曜日コース）が計25名に月二回、菅の選り分けから始め、富士笠・角笠の笠縫いを指導しています。昨年度初級を修了した受講者は中級となり、大野笠・一文字笠・三度笠などの笠縫いを習得中です。



“笠縫い講座（初級・中級）”では、日和祐樹副会長から菅笠の歴史や道具の説明、菅栽培などについての講和が毎回30分間行われています。笠を縫うだけではなく、菅笠づくりの歴史や背景を知ることによって、より菅笠が身近な存在になっているようです。

“笠縫い講座（初級・中級）”では、日和祐樹副会長から菅笠の歴史や道具の説明、菅栽培などについての講和が毎回30分間行われています。笠を縫うだけではなく、菅笠づくりの歴史や背景を知ることによって、より菅笠が身近な存在になっているようです。



菅笠づくりをしてみたい！ 一度見学してみたい！など、お気軽に事務局（TEL64-5333）までお問い合わせください。

菅栽培活動、取材協力ありがとうございました！

◆越中福岡スゲ生産組合
【日】4月16日（木）
【場所】鳥倉試験田
【内容】芽かき



◆越中福岡スゲ生産組合・部ボランティア
【日】5月30日（土）
【場所】鳥倉試験田
【内容】芽かき



◆SUGET指導
【日】7月26日（日）
【場所】福岡小学校菅田
【内容】刈り取り



◆小学2年生こくごドリル（発行：樹新学社）
菅笠づくりの取材
【日】4月19日（日）
【場所】木村昭二さん工房、越後喜代さん宅
【協力】木村昭二さん、城山ミキさん、越後喜代さん、城山みよさん

※ドリルの見本があります。ご覧になりたい方は事務局までお問い合わせください。



◆SUGET指導
【日】5月24日（日）
【場所】福岡小学校菅田
【内容】芽かき



◆大島清次さん指導
【日】6月22日（月）
【場所】福岡小学校
【内容】パケツスゲ芽かき



◆越中福岡スゲ生産組合
【日】8月7日（金）
【場所】鳥倉試験田
【内容】機械刈り試験



★このほか、菅栽培に関する調査、菅笠づくり記録撮影などにご協力下さった皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

第2回 菅笠展覧会・コンテストの開催のご案内

実行委員会では今年度も「菅笠展覧会・コンテスト」を開催することが決定したにやん♪
とき：平成28年3月19日（土）～21日（月・祝）
場所：ふくおか総合文化センターUホール
★詳細は決まり次第ご案内するにや～ん！

